



〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

センターからのお知らせ

追加募集講座のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

チャレンジしののめ塾 来場御礼

センタ研究発表会の御案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

教科教育部より

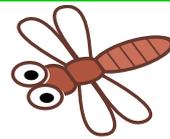
「ねえ、学力って何？教えて！③国語編」・・・・・・・・・・ 2

情報・産業教育部より

「ICT機器の活用促進チャート」・・・・・・・・・・・・・・・・ 3



センターからのお知らせ



希望研修追加募集講座一覧表を更新しました。

詳しくはセンターHPの「研修」から「平成27年度長野県総合教育センター希望研修追加募集講座一覧表（8月31日版）」をご覧ください。

《平成27年8月22日(土)実施「チャレンジしののめ塾」》

たくさんのご来場、ありがとうございました。

塩尻、松本ほか県内各地から400名以上のおみなさんにご来場いただきました。



パネルシアターお話の部屋



塩尻志学館高校 書道部の皆さんによるパフォーマンス



大型天体望遠鏡で太陽の素顔を見よう

# ねえ、学力って何？教えて！③



ミガコ先生、聞いてくださいよ。この間、子どもたちに聞かれたけれど答えられなかったことがあって、ずっと考えているんです。



あら、トモニ先生、それって、どんなこと？聞かせてください。

国語が嫌いな子ども達なんですけどね。「言葉は普段当たり前に使っていて困ってもいないのに、何のために国語の勉強をするんですか。」って言うんです。改めて考えてみると、何のためかなあって…。



ミガコ先生

トモニ先生

## 国語編



ヒントになるかわからないけど…。アメリカに住む私の友達が、「アメリカでは、『国語』である英語の授業を『言語技術』と言う学校もあるのよ。」って言ってたのを聞いて、「へえ〜」って思ったことがあるのよ。



「英語」と言うこともあるそうだね。日本で言えば、「国語」のことを「日本語」って言うのと同じことか。そうか！



つなぐ先生

気が付いたようだね。「国語」は言語教科であり、国語を学習する目的は、「よりよく日本語が使えるようになる」ということなんだ。



「よりよく日本語が使える」ということは、「よりよく聞ける」「よりよく話せる」「よりよく書ける」「よりよく読める」ということで、これこそが国語の学力なんです。



なるほど、これなら子ども達に答えられるぞ。指導に当たっては、その単元までにどんな言葉の力がついているか、その単元でどんな言葉の力を付けるのか、そのためにどんな学習活動が適しているのかを考えることが大切になるんだなあ。よし、原点に立ち返って、自分の指導を見直してみるぞ！

このように国語では、「よりよく日本語が使える」ようにするという視点を持つことで、国語の学力とは何か明確になり、その単元でどんな言葉の力を付けるのかが考えやすくなります。例えば物語文の読解なら、作品理解を目的とするのではなく、作品理解を通してどんな言葉の力を付けるのかを考えることが大切なのです。それによって、授業改善の糸口も見えてきます。

ICT機器の活用促進チャート

<p><b>ICT機器を活用するにあたって知っておくべきこと</b></p> <p>① <b>ICT機器を活用することによって期待できる効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の学習意欲の向上</li> <li>学習内容の理解の促進</li> <li>言語活動の充実</li> </ul> <p>① ICT活用の効果(児童生徒アンケート)</p> <p>② ICT活用の効果(テストの点数)</p> <p>理科・社会・算数数学で平均6.9点上昇</p>	<p>学習形態</p> <p>ICTによる学習の活用</p>	<p><b>ICT機器活用 はじめの一步</b></p> <p><b>一斉学習</b></p> <p>大きく映すことで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>口頭での指示に比べ、児童生徒が分かりやすい</li> <li>視線が上がり、意識を集中させられる</li> <li>先生と同じものを見ている安心感が生まれる</li> <li>板書時間の短縮により、机間指導の時間が確保できる</li> </ul> <p>大きく映すことでのメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>代替機器</li> <li>デジタルカメラ</li> <li>ビデオカメラ</li> <li>ビデオ端子</li> <li>電子黒板</li> <li>大型デジタルTV</li> <li>プロジェクタ</li> </ul> <p>接続媒体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>USB</li> <li>HDMI</li> <li>ビデオ端子</li> <li>RGB</li> </ul> <p>出力装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板</li> <li>大型デジタルTV</li> <li>プロジェクタ</li> </ul>	<p><b>次の一步</b></p> <p><b>個別学習</b></p> <p>児童生徒にPCを持たせることで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>習熟度に合わせた個人のペースで学習できる</li> <li>自らの疑問について調査できる</li> <li>家庭学習が定着し、反転授業へ発展の可能性がある(個人管理した場合)</li> </ul> <p>同左</p> <p>ドリル学習ソフト(e-ライブラリなど)</p> <p>個人に合わせる学習(一人ひとりの習熟の程度に合わせた学習)</p> <p>観察日記等</p> <p>主體的に表現・制作(マルチメディアを用いた資料、作品の制作)</p>	<p><b>21世紀型学習の目標</b></p> <p><b>協働学習</b></p> <p>グループ学習することによって</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども同士による意見交換ができる</li> <li>グループでの発表の場ができる</li> <li>アクティブ・ラーニングが実現できる</li> <li>学校の壁を越えた学習ができる</li> </ul> <p>協働学習支援ソフト(知イコノコボートなど)</p> <p>発表や話し合い(グループや学級全体でのプレゼンテーションと話し合い)</p> <p>ディスカッション等</p> <p>協働での意見整理(複数の意見交換や考えを議論して整理)</p>
<p><b>ICT機器の活用のイメージ</b></p> <p>① ある授業中の出来事!</p> <p>② 大きく見せることで( ICT機器活用 4コマ漫画 )</p> <p>③ 大きく見せることで...</p>	<p>入力装置</p> <p>必要となるICT機器類等</p>	<p>デジタル教科書など</p> <p>教員による教材の提示(画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用)</p> <p>大きく見せることで( ICT機器活用 4コマ漫画 )</p> <p>① ある授業中の出来事!</p> <p>② 大きく見せることで( ICT機器活用 4コマ漫画 )</p> <p>③ 大きく見せることで...</p>	<p>ドリル学習ソフト(e-ライブラリなど)</p> <p>個人に合わせる学習(一人ひとりの習熟の程度に合わせた学習)</p> <p>観察日記等</p> <p>主體的に表現・制作(マルチメディアを用いた資料、作品の制作)</p>	<p>協働学習支援ソフト(知イコノコボートなど)</p> <p>発表や話し合い(グループや学級全体でのプレゼンテーションと話し合い)</p> <p>ディスカッション等</p> <p>協働での意見整理(複数の意見交換や考えを議論して整理)</p>

平成27年度

# 長野県総合教育センター 研究発表会 のお知らせ

多様化する教育現場の課題に対応する教員の指導力向上のために

平成28年2月19日(金)

総合教育センターが取組んでいる学校教育に関する研究成果の発表により、県内の各学校・教育関係機関等における研究活動の充実、教員の指導力の向上に資することを目的として開催します。

県内外の小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひ、ご参加ください。

□ 会場 長野県総合教育センター 〒399-0711 長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4

□ 日程

【午前の部】

時間	内容
9:40~9:55	開会行事
10:00~11:50	○講演 「産業とイノベーション」 講師：花岡 清二 氏  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                         セイコーエプソン株式会社 相談役（前取締役会長）                          岡谷市出身、東北大学卒業後、1970年諏訪精工舎入社                          代表取締役社長などを経て、2012年から現職                          2010年（平成22年）文部科学大臣表彰「科学技術賞（開発部門）」受賞、2011年（平成23年）藍綬褒章を受章                          長野県高等学校スーパーバイザー（イノベーション分野）                     </div>
12:00~13:00	○トークセッション（座談会） 昼食（センター食堂がご利用いただけます）

【午後の部】 各分散会では研究発表をもとに、意見・情報交換や演習をおこないます。

分散会 1			
13:00~ 14:20 (80分)	<b>A 『21世紀型能力向上に向けて』</b> ~グローバル人材育成と キャリア教育の推進~	<b>B 『今日からできる 不登校への対応』</b> 	<b>C 『学力アップ！ 家庭学習の工夫』</b> 
14:20~14:40 休憩(20分)			
分散会 2			
14:40~ 16:00 (80分)	<b>D 『「特別の教科 道徳」 へのアプローチ』</b> ~学習指導要領の 一部改正をうけて~	<b>E 『頭をアクティブにする 協働的な学習 モデルの提案』</b> 	<b>F 『主体的な 学びにつなげる ICT利活用』</b> 
16:00~16:10 連絡・アンケート記入			

- 参加費 無料
- 参加申込み <締切り 平成28年2月12日(金)>  
 長野県総合教育センターのホームページから申込書をダウンロードし、郵送またはFAXでお申込みください。



長野県総合教育センター 企画調査部  
 (部長) 浅川 桂 (担当) 林 健司  
 TEL 0263-53-8802 FAX 0263-51-1290  
 E-mail kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp